

100歳おめでとうございます 大森ヤイさんに祝品贈呈

10月24日に100歳を迎えた向が丘西4丁目在住の大森ヤイさんへ、池田町長から記念品として100歳を祝う刺繍入りの毛布が贈られました。

ご本人の希望で役場にて贈呈を行い、同居の娘さんら家族も同席して長寿を祝福しました。

大森さんは100歳ながら会話や歩行がしっかりした様子で、毎日同じペースでの生活とおいしくごはんを食べることが長寿の秘訣と話され、池田町長からのお祝いの言葉に、元気な声で「ありがとうございます」と感謝を述べられていました。



これまでの功績をたたえて 浦河町功労者表彰式

11月3日、浦河町功労者表彰式が総合文化会館で開かれ、今年度は3人の方が受賞しました。

■自治功労 金山勇夫さん(82歳)

平成27年まで9期36年間町議に在職、12年は議長を務める。開かれた町議会運営に尽力。

■社会福祉功労 小泉睦子さん(77歳)

27年にわたり民生委員児童委員を就任し、多くの社会福祉関係の要職を歴任。

■社会福祉功労 故 中尾衛さん(享年78歳)

40年余にわたり精神科医師として地域医療の推進に寄与。元中尾メンタルクリニック院長。



アンジュデジール号

JBC レディスクラシック制覇！

11月4日に京都競馬場で開催された統一GIレース「JBC レディスクラシック」で、東幌別の辻牧場(辻弘毅社長)生産のアンジュデジール号が優勝しました。

辻社長は自宅のテレビでレースを観戦。「このレースを狙っていたため自信があり、差し返したのは見事だった」と笑顔を見せていました。

浦河町産馬のGIレース勝利は平成28年の同レース以来となり、レース後の祝勝会に集まった関係者は万歳を祝福していました。



防災・減災の取り組み

浦高生が英語で発表

10月31日から11月1日にかけて行なわれた「世界津波の日」2018 高校生サミット in 和歌山に浦河高校の生徒3名が参加し、その結果報告のため、11月13日に役場を表敬訪問されました。

高校生を対象に開催されるこのサミットには、過去最多となる49カ国から総勢385人の高校生が参加。町が補助する浦河高校支援事業を活用して参加した浦河高校の生徒は、事前に調べ学習をしてまとめた浦河町の防災と減災の取り組みを英語で発表し、参加した生徒3人には、国連より「若き津波防災大使」の認定証が交付されました。



写真右から泉美孔さん(3年)、伊藤萌さん(3年)、伊藤有那さん(2年)